

概要版

第4次

山武市男女共同参画計画

計画の期間:令和6年(2024)年度~令和10(2028)年度



山武市マスコットキャラクター
SUNムシくん

計画策定の目的

本市では、平成26年度に「第2次山武市男女共同参画計画」を策定し、その成果を踏まえ、平成31年度には「第3次山武市男女共同参画計画」を策定し、様々な施策に取り組んできました。

しかし、男女共同参画社会の実現に向けた進展は緩やかであり、男女の不平等感や性別による固定的役割分担意識は、様々な場面に根強く残っています。また、家事・育児・介護等への男性の参画や、政策・方針決定過程への女性の参画が進みにくい状況もみられ、近年では、LGBT、外国人に関する人権等、配慮すべき多様な人権ニーズが生じています。

さらに、ドメスティック・バイオレンス(以下「DV」という。)の防止対策、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進、女性活躍の推進、働き方の見直しなど、多くの課題・新たな課題への対応が求められています。

このため、市民と事業所の状況とニーズの変化に対応し、男女共同参画社会の実現に向けて計画的な推進を図るため、「第4次山武市男女共同参画計画」を策定しました。

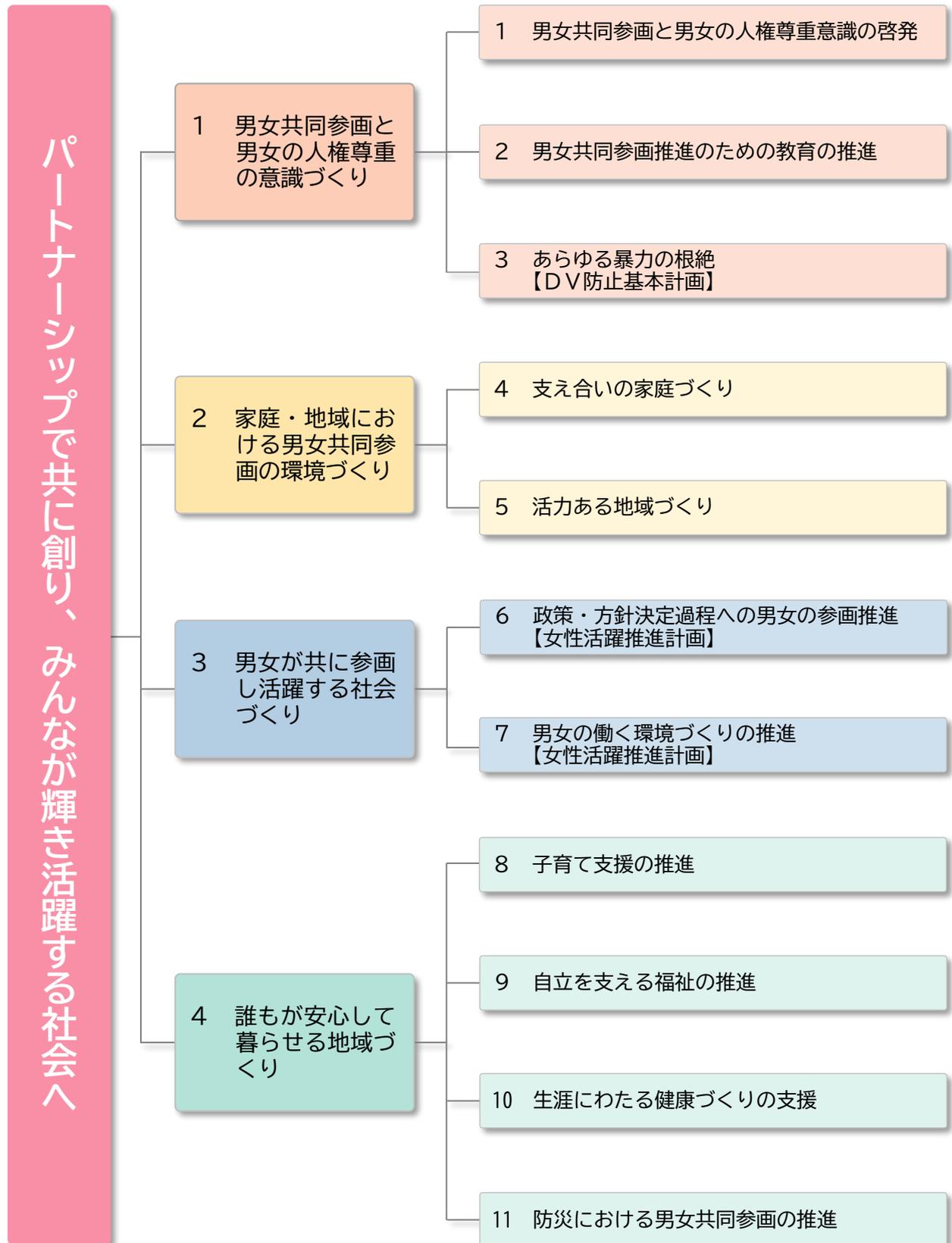
令和6年3月
山 武 市

計画の体系

[基本理念]

[基本目標]

[基本的施策]



基本目標

基本目標1 男女共同参画と男女の人権尊重の意識づくり

女性の人権尊重を促進するために、意識啓発や教育の充実を図り、暴力を許さない社会を築いていきます。

主な施策

- 男女共同参画と男女の人権尊重意識の啓発
- あらゆる暴力の根絶



基本目標2 家庭・地域における男女共同参画の環境づくり

家事や育児、介護の重要性を適切に評価し、男性も積極的に参加することで、家庭や地域の発展を支援していきます。

主な施策

- 支え合いの家庭づくり

基本目標3 男女が共に参画し活躍する社会づくり

男女が共に働き続けられる労働環境の整備と働き方改革を推進します。固定的な性別に基づく役割分担による長時間労働の慣行を見直し、「男性は仕事」「女性は家庭」という「昭和モデル」から、全ての人が自分の希望に応じて、家庭でも仕事でも活躍できる「令和モデル」への転換を推進します。

主な施策

- 政策・方針決定過程への男女の参画推進
- 男女の働く環境づくりの推進

基本目標4 誰もが安心して暮らせる地域づくり

家庭の自立を支援すると同時に、育児や介護を社会全体の課題として捉え、家庭生活と他の活動を調和させるための支援を行います。

また、安心して生活できる社会を実現するため、男女共同参画の視点に基づいた地域の防災対策を推進し、防災意識を高める取り組みを行います。

主な施策

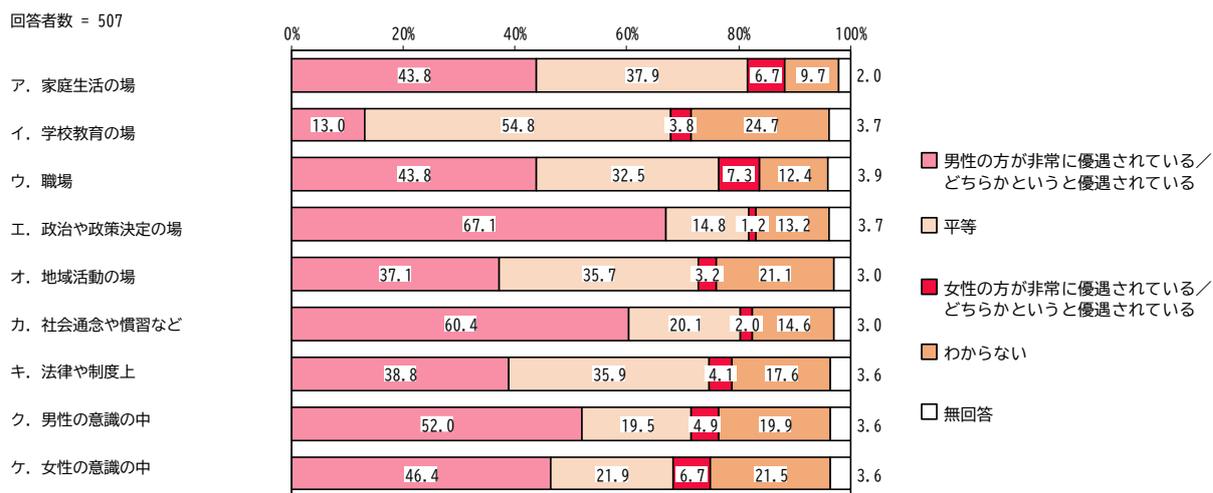
- 自立を支える福祉の推進
- 生涯にわたる健康づくりの支援



市民意識調査結果から ～令和4年度実施～

男女の地位の平等感

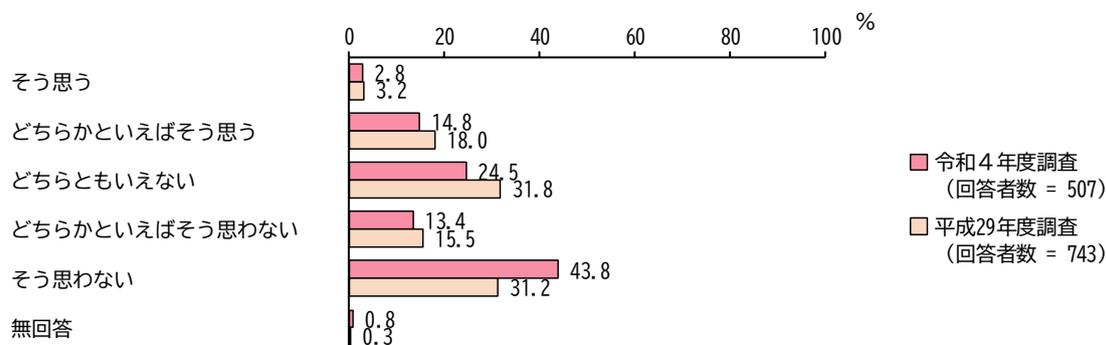
『エ. 政治や政策決定の場』、『カ. 社会通念や慣習など』、『ク. 男性の意識の中』、『ケ. 女性の意識の中』で「男性の方が非常に優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合わせた割合が高くなっています。



性別役割分担意識について

「そう思わない」の割合が43.8%と最も高く、次いで「どちらともいえない」の割合が24.5%、「どちらかといえばそう思う」の割合が14.8%となっています。

平成29年度調査と比較すると、「そう思わない」の割合が増加しています。一方、「どちらともいえない」の割合が減少しています。



第4次山武市男女共同参画計画【概要版】

【発行】山武市

〒289-1392 山武市殿台 296 番地

【編集】総合政策部 企画政策課

TEL : 0475-80-1131

H P : <https://www.city.sammu.lg.jp>